

十西小だより

弥富市立十四山西部小学校

学校だより 第37号 令和6年2月8日



観劇会「ぱらりとせ」



2月1日(木)に劇団風の子中部による観劇会がありました。秋から延期されての開催でしたので、子どもたちは楽しみにしていました。最初はお手玉や縄跳び、竹馬、傘回しなどの昔遊びをわらべうたにのせて次から次へと披露してくださいました。それは真似できそうなものからかなり高度な技だと感じるものまで、息つく暇もないほどにとても簡単に披露するので、観客の私たちの目はくぎ付けでした。昔遊びの後は、三味線の演奏に合わせての語り芝居「はなさかこぞう」でした。働き者のおっかさんを助けようと奮闘する息子の話ですが、三味線だけでなく、ささらや拍子木などの鳴り物が物語のBGMとして彩を添えていました。途中、三味線の弦が切れてしまい、張りなおすというハプニングが起きましたが、弦を張るところも舞台で見せていただいたので、ある意味、貴重なことでした。たった3人で舞台を作り上げていることに驚くとともに、パワフルな歌や演技に圧倒され、1時間はあっという間に過ぎました。子どもたちもきっと、力をもらったことだと思います。「よ～し、縄跳び大会がんばるぞ！」と声が聞こえましたから)最後は劇団員さんと写真を撮り、色紙をいただきました。(昇降口に飾ってあります)豊かに心を充電できたよい時間になりました。



スクールガードさんへのお礼の会



スクールガードさん(以下SGさん)は日頃から低学年児童の下校に付き添ってくださるボランティアの皆さんです。2月2日(金)に1、2年生によるSGさんへのお礼の会が行われました。まずは、SGさんをお迎えし、一緒に昔遊びを楽しみました。こま回し、めんこ、あやとり、おはじき、けん玉、お手玉です。SGさんに遊び方を教えていただきながら楽しそうに一つ一つ体験をしていきました。それが終わると、SGさんへの日頃の感謝の気持ちを歌やクイズ、踊りで表現し、お礼の手紙を渡しました。SGさんの肩たたきをする場面もあり、とても喜んでくださいました。普段から大変お世話になっているSGさんに子どもたちなりの感謝を伝えることができた会となりました。

